

笑顔をつくる
ミライをつくる
信大病院

ハミング



80th Anniversary

信州大学医学部附属病院

信州大学医学部附属病院は創立80周年を迎えました

80周年のご挨拶

病棟改修・アメニティ工事完了

信大病院支援事業のご報告

「流れ星に願いを込めて」
撮影：湯本 貴彦

80周年記念のご挨拶

信大病院創立80周年の軌跡とその先

信州大学医学部附属病院 病院長 花岡 正幸



信州大学医学部附属病院は、1945年に市立松本病院を移管する形で、松本医学専門学校の附属病院として開院しました。1948年に松本医科大学が設置され、翌年、両校は信州大学に包括され、信州大学医学部附属病院と改称しました。地元・松本の市立病院を任されたという経緯を振り返れば、現在まで続く「地域と共に歩む」という姿勢は、開院当時から一貫して、スタッフの心に強く意識されてきました。現在は中央診療棟の周囲に東西・南病棟、外来棟があり、698病床、34診療科を擁し、2,000人以上の職員が勤務する県内最大規模の総合病院に発展しました。

80年の歴史の中で、転機となった出来事が幾つかありました。1990年には全国で3例目の生体部分肝移植手術を実施しました。1993年に世界初となる成人生体肝移植に成功し、1999年には国内初の脳死肝移植でも成果を上げ、移植医療施設としての地位を確立しました。2005年に高度救命救急センター、2006年には移植医療センターを設置し、地域の要請にこたえてきました。2018年には県内初のレディース病棟（婦人科、乳腺・内分泌外科）を設けた南病棟を新築し、手術室の拡張に加え集中治療室（ICU）を14床に増床しました。また産科・小児科

の充実のため新生児集中治療室（NICU）、新生児回復室（GCU）を整備し、がん診療の強化のために信州がんセンターを設立、都道府県がん診療連携拠点病院としての体制を整えました。2025年3月には、足掛け5年をかけた東病棟・西病棟の改修工事が完了しました。老朽化した設備を更新し、アメニティーを充実させ、外来から病棟に至る廊下部分に「憩いのスペース」としてイートインや図書室を整備しました。高度化する医療に対応するため高度治療室（HCU）を16床に増床し、ニーズの高い個室も増やしました。特別有料個室として整備した「グランフロア」は、充実したインターネット関連サービスや専用ラウンジを完備、コンシェルジュが常駐し、プライバシーを重視した快適な療養環境となっています。

信大病院の理念は、診療・教育・研究を三位一体となって遂行し、患者さんの人権を尊重した先進的医療を行うとともに、次代を担う医療人を育成することです。高度医療の提供、医療技術の開発および評価、高度医療の研修・教育、地域への人材派遣、高度な医療安全の担保など、これまで培ってきた信大病院の強みを生かし、さらに発展させることが私たちに課せられた使命です。これからも、長野県唯一の特定機能病院、三次救急を担う高度急性期病院として、良質で安全な医療を提供し、地域医療を支え、医学・医療の発展に貢献して参ります。職員一丸となり、地域に親しまれ、信頼される病院を目指して、次の時代を切り拓いていく所存です。



信大病院を担うスタッフに
日々大切にしている思いを
教えてもらいました。



管理栄養士
原田 由紀



理学療法士
平井 智樹

笑顔をつくる
ミライをつくる
信大病院

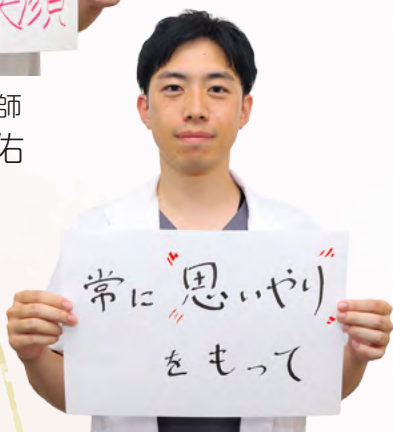
信大病院は職員が一丸となり、
人々を幸せにしたい
そんな思いで働いています



臨床検査技師
豊村 友佑



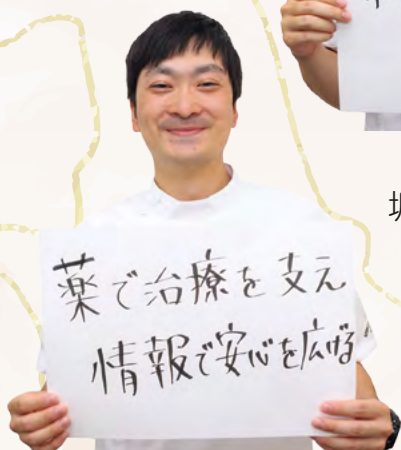
臨床工学技士
相澤 祐斗



医師
堀 賢太郎



看護師
山崎 友香子



薬剤師
朝倉 充俊



公認心理師
児島 佳代子



診療放射線技師
小林 史華



作業療法士
公家 龍之介

東西病棟、生まれ変わる ～新しい ホスピタリティが息づく医療空間～



令和7年4月、長く続いていた改修工事を終えて、この春ついに東西病棟がリニューアルされました。患者さんの療養環境の向上と、最新の医療提供体制の整備を目指して行われた今回の改修工事により、より快適で安心できる空間に生まれ変わりました。

今回は新しく生まれ変わった東西病棟の特徴や、共有スペースのリニューアル、そして特別療養環境「グランフロア」についてご紹介いたします。皆様の入院生活や通院がより快適なものとなりますよう、ぜひご活用ください。

病棟の進化：患者さんにもスタッフにも使いやすい空間づくり



快適な多床室

従来の6人部屋を廃止し、3～4人部屋を標準としました。一人あたりのスペースが広くなり、プライバシーにも配慮しています。



充実した個室

個室数を増やし、療養に集中できる環境を整えました。静かな環境で安心して治療に専念いただけます。



効率的なスタッフステーション

医療スタッフが効率よく働ける設計で、患者さんへのケアの質を高めています。

最先端の集中ケア：東病棟2階HCU

HCU (High Care Unit=高度治療室) は、集中治療室 (ICU) と一般病棟の間に位置づけられ、手術直後で重症化リスクの高い患者さんや、ICUでの治療を終えてもまだ集中的なケアが必要な患者さんを受け入れています。様々な職種のスタッフが連携し、最新の医療機器を活用した高度な医療ときめ細やかなケアを提供しています。



手厚い看護体制

一般病棟よりも手厚い看護体制で、患者さん一人ひとりの状態に合わせたきめ細やかなケアを提供します。



多職種連携

医師、看護師、薬剤師、理学療法士など様々な職種のスタッフが連携し、総合的な医療サービスを提供します。



最新医療機器

呼吸管理や循環管理に必要な最新の医療機器を完備し、高度な医療を実現します。



改修工事の苦労話

今回の東西病棟改修工事は、国立大学病院として初めての「大規模」「使いながら」「居ながら」改修であり、患者さんやスタッフにとって大変な挑戦でした。やむを得ないとはいえ居ながら改修を判断した当時は、これほど大変なことだとは想像もできませんでした。そんな「使いながら」「居ながら」改修は、どのように行われたのでしょうか。

●「居ながら」改修の進め方

東病棟は地下1階～10階、西病棟は地下1階～9階まであり、各階には様々な機能が入っていました。診療を止めることが無いように、工事階は一部にとどめて他の階は稼働を継続させ、一部の工事が終わったら次の階に移る方法をとりました。

病棟改修スケジュール概要													
年月	R2年度	R3年度	R3年度	R4年度	R4年度	R4年度	R5年度	R5年度	R5年度	R6年度	R6年度	R6年度	
STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東病棟	10階	改修フロア 改修フロア 緩衝フロア 未改修階 (稼働中)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)	改修完了階 (稼働)
	9階												
	8階												
	7階												
	6階												
	5階												
	4階												
	3階												
	2階												
	1階												
西病棟	9階	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	未改修階 (稼働中)	改修フロア 改修フロア 改修フロア 緩衝フロア 改修フロ			

改修フロア: 全面改修
緩衝フロア: 天井及び天井裏工事 (防火・防じん・防音対策のため、緩衝フロアを設けました。)

患者さんに他の病棟へ移動していただき、病棟を閉鎖して工事、この繰り返しでした。特に大変だったのは、精神科病棟や厨房など、院内に代替地が無い施設の改修です。こういったエリアは、工事中も機能を維持するために仮施設を設置し (場所選びと、仮設構築の費用面が特に難題でした)、従来と大差ない運用ができるように、多くの工夫が必要でした。

このほか、エレベーターや階段・廊下といった動線の維持や、水・ガス・電気・情報配線といった日常業務に大きく影響する基幹設備工事の対応にも、度々頭を悩ませていました。

●成功 (?) の一番のカギ

できる限りの対策はしたものの、工事中の騒音は予想以上でしたし、次から次へと新たな問題にも直面しました。計画も調整も工事もすべて100点ではありませんでしたが、なんとか終了することができました。これもひとえに、患者さん、地域の医療機関、スタッフ等、多くの皆様の「協力」と「寛容」のこころのおかげです。

新しくなった病棟は、より快適で使いやすい環境になり、患者さんや職員の笑顔が広がることを願っています。

工事期間中、皆様にはご迷惑やご不便をお掛けいたしました事深くお詫び申し上げます。

長期間にわたりご協力いただき、誠にありがとうございました。

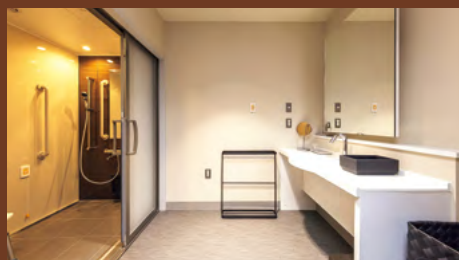
「ホテル」のように寛ぐ、特別個室。 新時代の療養空間が西4階にオープン！

「グランフロア」は西4階に位置し、患者さんが"心から安心できる環境"を目指して設計された特別有料個室フロアです。完全個室12室と専用ラウンジを備え、まるでホテルのような安心できるくつろぎ空間をご提供しています。



Shinshu University Hospital
Grand Floor

グランA



最上級の療養環境を提供するグランA個室(1室)には、ミニキッチンや65型テレビ、専用Wi-Fiを完備。まるでご自宅のようにくつろげる広々とした空間で、快適な療養生活をお過ごしいただけます。



グランB

グランB個室(11室)は、コンパクトながらも機能性と快適性を兼ね備えた設計。プライバシーが確保された静かな環境で、心安らぐ療養生活をサポートします。



専用ラウンジ

グランフロア専用ラウンジには自動販売機や電子レンジ、アクアスポットを設置。

専任コンシェルジュが常駐し、院内案内やタクシー手配など、患者さんご家族様の様々なご要望にお応えします。



入室のご相談等 外来棟 1階中央受付【1ご相談】にて詳しくご案内いたします。
当院ホームページでもご案内を掲載しております。

【入院のご案内】▶【入院手続き】▶【特別有料個室グランフロアのご案内】



病院ホームページ



心安らぐひとときを。 信大病院「こまくさ図書室」

信州大学医学部附属病院の「こまくさ図書室」は、この春、1階に新設されたイトインスペースの奥に、より快適な空間として生まれ変わりました。こちらは、患者さんご家族のために心を落ち着かせて過ごせる場所です。読書で穏やかな時間を過ごしたり、病気や治療に関する情報をゆっくり調べたりと、思い思いにお過ごしいただけます。

松本市図書館の分館と同様の機能を持ち、約9,500冊の蔵書をご用意。絵本、小説から闘病記、医療専門書まで幅広く取り揃えています。患者さんや付き添いの方ならどなたでも図書館カードが作れますので、お気軽にご利用ください。静かで落ち着いた空間で、心安らぐひとときをお過ごしください。

●開室時間: 月～金曜日 9時15分～17時00分

●休室日: 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)

※上記以外でも、蔵書整理等により臨時で休室することがございます。

患者サポートセンター センター長 大野 康成

イトインスペースが リニューアルオープンしました。

2025年4月、図書室に隣接し拡大移転したイトインスペースが完成しました。

テーブル席46席の広々とした空間で、診察の待ち時間などにどなたでも自由にご利用いただけます。お食事や読書、ちょっとした休憩など、気軽にお立ち寄りください。

今後も、院内環境の整備に努めてまいります。

お気づきの点がありましたら、ぜひご意見をお寄せください。

環境整備・患者サービス小委員会 委員長 内田 緑

イトインスペース
Eating Space



ランドリー室も設置されました

●営業時間: 9:00～17:00

●西病棟1階(EVホール奥)

駐車場値上げについて

令和7年7月1日に外来者駐車場の利用料金を別表のとおり改定いたしました。

昨今の物価上昇・賃金上昇に伴い、当院外来者駐車場の維持管理に係る費用も増大しております。当院ご利用者様のご負担は重々承知しておりますが、今後も継続して外来者駐車場のサービスやスペースを提供していくためには、値上げがやむを得ないとの判断になりました。

当院のご利用者様からは、今回の駐車場値上げについてご質問やご意見をいただくこともございます。ご負担をお掛けし心苦しい限りではございますが、何卒ご理解いただけましたら幸いです。

区分	最初の30分	30分から1時間	1時間から24時間	備考
外来患者	無料	300円		※24時間以降は30分ごとに200円加算(上限は2,000円)
入退院時の送迎車				※24時間ごとに発生します。
一般来院者(見舞い・面会者等)		300円	30分ごとに200円加算(上限は2,000円)	
1ヶ月定期券	6,300円			
業者等	20,000円			1ヶ月定期券

電話番号表

(市外局番 0263)

■ 医事課

収入係	37-2763
入院係	37-2759
外来係	37-2757

■ 医療支援課

診断書係	37-2762
------	---------

■ 患者サポートセンター

総合医療相談室	37-3390
がん相談	37-3045

予約専用AI電話：050-1724-9464

外来予約・変更・キャンセル・予約確認の連絡はこちら
お掛け間違いにご注意ください

患者さん専用ナビダイヤル：0570-00-3010

セカンドオピニオン外来受付	37-3111
医療や治療についての相談	37-3390
移植に関する相談	37-2930
医療福祉相談	37-3390
こころの相談	37-3390
栄養相談	37-2764
薬の相談	37-3013
医事相談	37-2762
地域医療連携支援室	37-3370

くすりの相談室	37-3013
高度救急救命センター	37-2222
先端細胞治療センター (分子細胞診療室)	37-3220
肝疾患診療相談センター	37-2922
生殖医療センター	37-3106
入退院支援室	37-3175

相談窓口 受付時間：月～金（祝除く）
9時～17時

編集後記

おかげさまで、信州大学医学部附属病院は創立80周年を迎えました。長きにわたり当院を支えてくださった全ての皆様に、この場を借りて深く感謝申し上げます。この節目の年に東西病棟の改修工事も無事完了し、院内は明るく快適な空間に生まれ変わりました。患者さんにとっては安らげる療養の場を、職員にとっては働きやすい環境を提供できるものと確信しております。社会がめまぐるしく変化する時代ではございますが、私たちはこれからも信州の地に根ざし、地域医療へ貢献することはもちろん、世界水準の医療を探索し続けてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

広報企画室員 布目 久夫

あなたの自慢の写真で「ハミング」の表紙を飾りませんか？ 写真を募集しております！

お名前・写真のタイトルをご記入の上、
byouin_kouhou@gm.shinshu-u.ac.jp
へお送りください。
写真は2MB以上5MB未満のjpgデータ

【お問合せ・応募宛先】 信州大学医学部附属病院 総務課
総務係 TEL：0263-37-3410 ※応募はメールのみ受付

2024年度 信大病院支援事業のご報告

事業期間 R6年4月1日～R7年3月31日

●収入額：15,413,000円【内訳：企業1社、個人9名】

●支出額：2,820,386円

【メディカルスタッフへの研修等支援費、車椅子6台、ワイド車椅子2台、礼状額縁等消耗品等】

皆さまからの温かいご支援に心より感謝を申し上げます。

どうぞ、今後ともよろしくお願いいたします。



ご支援ありがとうございます。

